

平成 30 年度 意見交換会 議事録

平成 30 年 11 月 20 日
浦安市保育フォーラム

▼日 時：2018 年 11 月 20 日(火) 19:00～20:00

▼場 所：浦安市役所 1 階会議室

▼参加者

浦 安 市

三代川 様（保育幼稚園課課長）

岡本 様（保育幼稚園課課長補佐）

宮園 様（保育幼稚園課副主幹）

杉本 様（運営・指導係長）

相川 様（保育幼稚園課主幹）

保育フォーラム

<富岡保育園> 酒向、八木

<東野保育園> 鈴木、大塚、宮島

<高洲保育園> 小田

<猫実保育園> 関谷

▼議 題

1. 平成 30 年度浦安保育フォーラムからの要望について
2. 平成 30 年度各保育園父母会からの要望について
3. 質疑応答

▼内 容

「平成 30 年度 浦安市の子育て・保育園環境に対する要望について（回答）」の内容に関する意見交換が行われた。

以下は、市からの補足説明やフォーラムからの質疑応答の内容を主とする。

I. 平成 29 年度浦安保育フォーラムからの要望について

1. 教育について

① 英語教育

英語教育に対する要望多い。現在、英語教育に対する取り組みは考えていないとのこと。今後、英語教育を行う可能性や時期等はあるのか。また、松戸市の「英語あそび活動」を例に上げさせていただいたが、他課による事業の一環とのことだったので、どこの部署の事業なのか教えていただきたい。

回答

こちらで松戸市に問い合わせをしたところ、保育所管課以外での事業であり、外部委託の事業者により年長年中を対象に歌・ダンス等を行っているとのことでした。事業担当課名は確認していませんでした。

浦安市の場合、保育幼稚園課により保育園・幼稚園・認定こども園を一括管理していることから、各施設、お互いに交流があり、特に3～5歳に関しては、どこの施設であっても同じ方向性で取り組んでいこうと考えています。また、「いきいき浦安っこ」という浦安市就学前保育・教育指針があり、改訂版作成の際には、小学校の先生も参画し、小学校との連携の部分を多く取り入れました。指針の内容は、市ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧いただきたいです。

(相川様)

② 体操・リトミックなど

「公設公営」と「公設民営」のばらつきに関してはどう考えているか。

回答

公立園では実際に保育の現場を見合いそこで刺激を受け、良いものを取り入れることを目的として保育園の計画訪問（幼稚園・認定こども園も実施しています。）を行っています。

時間割のように明記していませんが、教育プログラムがあり（7園統一）担任によって取り組みに大幅な差がないように取り組んでいます。

英語・リトミック等を時間割のように組み込むことは現在、考えていません。

民営園の運営内容については事業者にお任せをしています。

(相川様)

2. 施設・備品・教材・遊具・玩具などについて

要望書又は回答の通り

3. 病児保育・時間外保育について

① 病児保育受入時間の延長

1年間の利用実績を検証し、受け入れ数拡大を検討しているとのこと。実際どれくらいの利用実績がありますか。

保育園では、延長保育で19時まで預けられる。今後、病時保育でも19時までの拡大が可能ですか。

回答

1年間を通しての利用実績を検証したいと考えています。

病時保育の開始からまだ数ヶ月しか経っていない為、その分のデータしかありませんが、冬場に病気に対しての受診率が高くなると予想しています。これから冬を向かえる為、冬場の統計も含め今後の対応について検討します。

時間延長については、委託事業であるため、事業所の実情を考慮して進めていきます。希望が叶えられるかは、相手のあることなので今後の協議の課題となります。

(三代川様)

② 時間外保育について

要望書又は回答の通り

4. 保育士・サポーターについて

要望書又は回答の通り

5. 保育申込・手続きについて

① 手続きの簡素化

土曜保育について、就労・病気の緊急時以外の理由でも保育を求めている声があります。今後、就労以外にも保育していただける可能性があるのか、介護、葬祭も認めていただきたい。

回答

土曜の保育士の人員を増やすと平日の保育に支障をきたす為、現状を理解していただきたい。

以前、介護時の保育も認めていた時期がありましたが、その後、その他の事由についての要望も加わるなど沢山の問題がでて紛糾した結果、もともとの保育の本質に立ち返り、今の様になりました。

他の預かり事業においても事前の申し込が必要であり、緊急な対応が難しいのは理解していますが、そこを全て保育園が担うのは厳しい状況です。

国でその様な制度ができて欲しいと市でも思っています。(三代川様、相川様)

② 情報の共有

要望書又は回答の通り

6. 保育園とのやりとり

要望書又は回答の通り

II. 平成 30 年度各園保育園父母会からの要望について

1. 当代島園

要望書又は回答の通り

2. 猫実園

要望書又は回答の通り

3. 入船園

要望書又は回答の通り

4. 富岡園

要望書又は回答の通り

5. 東野園

要望書又は回答の通り

6. 高洲園

要望書又は回答の通り

質疑応答

・ 給食室の人員不足について

保育士は、給食も含め保育だと考えています。子供の前でおにぎりを作って配る等、給食の内容・食育共に充実しており、誇れる事。問題は給食員の高齢化。年々人が減っている。今の環境を守りたい為、給食員を委託での運営は避けていただきたい。市で積極的に募集できないのか伺いたい。

回答

現況、国からの指針もあり、今後、積極的な採用はしない方針。

定年後も引き続き業務をしていただくことを考えています。

実質的な充足に達していない場合、どうするか、安全を第一に考えており、長い将来ではない事だと理解している。すでに委託で運営している市町村もあり調査し検討をしなければならない。

・ 幼児教育の無償化について

2020 年までに全ての子供の保育料を無償化すること。市にはどの様な情報が入ってきているのか。また、市としては前向きに捉えているのか伺いたい。

回答

実施時期についての具体的な情報は入ってきていませんが、おそらく 2019 年の 10 月から行うのではないかと捉えています。

対象は 2 歳までの非課税世帯・生活保護世帯、3～5 歳は無償の予定です。

今後、どの様に運用していくのか確定しておらず、12 月以降にならないと詳しくはでてこない。国の全額負担ではなく市の負担割合もあるなど、まだ話し合いの最中であるため現段階では具体的なコメントはできません。

・ 保育幼稚園課より

保育幼稚園課の事業を一から見直ししている。良い意味で、この様な懇談等のやりとりの合理化をはかっていきたいと考えていますので協力していただきたい。(三代川様)

必要なところに時間をかけ、割愛できるところはスマート化し、良い意見交換ができればと思っています。(フォーラム)

以上